

倉田コミュニティハウス通信

2010年7月号 NO. 44

〒244-0816 戸塚区上倉田町 1865-4 Tel/fax 045-866-1800

7月18日(日)夏休みキッズオープンデー

ちびっこ消防士と水あそび縁日

本物の消防車に乗って、消防士さんの防火服を着て、消火の体験してみよう！！

対象：幼稚園児・小学生（ぬれても良い服装でご参加下さい。）雨天決行

参加費：一人300円 5種類のゲームが遊べます。60名募集。

7月2日(金)10時から来館・電話にて受け付けます。

おもちゃ病院も開設します。壊れたおもちゃをお持ち下さい。

共催：横浜市戸塚消防署・上倉田地区青少年指導員・みなみおもちゃ病院



8月20日(金)子供水道教室

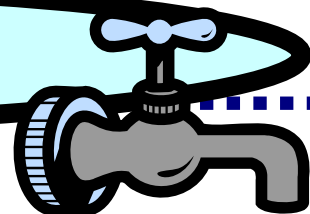
～「水道水は、どうやってできるの？」～ 水はどこから流れてどの様に

作られるのか、水源かん養林の役割、ろ過実験、水の飲み比べ体験などを行い

水道に対する理解を深めていただきます。対象：小学生と保護者 15組

費用：工作実費 300円 間伐材の写真たてを作ります。

申し込み：7月20日(火)10時から来館・電話にて受け付けます。主催：横浜市水道局





7月の予定表 詳しくはお問い合わせ下さい。



| | | | |
|------------------------|--------------------------------|-------------------------------------|--|
| 1(木) | 抽選会 | 午前 10 時から 2010 年 8 月分の抽選会です。 | |
| 6(火) | 1・2・3 クラブ & フリースペース | 1歳～未就園児向けの 子育て支援です。 | 申し込みは終了いたしました。 午後 12 時から 1 時まで フリースペースになります。 |
| 3・10 17・24 31(土) | 3時になったら ラジオ体操プラスお茶 | 0才～高齢者 どなたでもどうぞ | 簡単な体操をして、その後 お茶会です。参加費 100 円です。 |
| 5・12 (月) | トールペイント講座 | | 申し込みは終了いたしました。 |
| 2・16 30(金) | 水彩画講座 | | 申し込みは終了いたしました。 |
| 18(日) | キッズオープンデー | | 1面をご覧ください。 |
| 16(金) | サロン上倉田 | 高齢者・幼児向けサロン 上倉田社協共催事業 | お年寄りも大人も子供も 楽しいひと時をお過ごしください。 午前 10 時から午後 2 時まで |
| 20(火) | 0 歳児クラブ | 0 歳児向けの 子育て支援です。 | 申し込みは終了しましたが、 ご希望の方はお問い合わせください。 |
| 20(火) | フリースペース | 親子の遊びスペース | 午後 2 時から 3 時まで |
| 21(水) | ぴよぴよクラブ | 8 ヶ月～1 才半向け 子育て支援事業 上倉田社協共催事業 | 午前 10 時から午後 12 時まで 定員 30 組。人数によってはお断りする こともあります。 活動費 50 円です。 |
| 23(金) | ハートぽっぽクラブ | 1 才半～2 才半向け 子育て支援事業 上倉田社協共催事業 | 午前 10 時から午後 12 時 30 分まで 定員 30 組。人数によってはお断りする こともあります。 活動費 100 円です。 |
| 26(月) | 休館日 | 全館点検のためお休みいたします。 | |
| 28(水) | 上倉田社協食事会 | 高齢者向け会食会 上倉田社協共催事業 | おいしいお食事を食べて、 ゆっくりお過ごしください。 午前 11 時半～午後 2 時まで |



8月号予告編



8月28日(土)気軽にコンサート

Vol14 みんなで唄おう

懐かしい童謡や唱歌、昭和の歌謡曲、コミュニティハウス専属バンドの生伴奏で唄いましょう!! 8月28日(土)午後4時から1時間程度

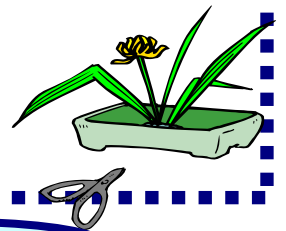
曲目:夏は来ぬ、夏の思い出、高校三年生、フルーライト横浜など

ゲストボーカルに沖縄民謡の方をお迎えします。お楽しみに!!

倉田いけばなこども教室4期生

文部科学省の助成金を受け、水盤や剣山を使って、本格的に華道を習います。毎回材料費500円が必要です。小中学生20名募集。

日程など詳しくは8月号をご覧ください。



スタッフのひと一言

私はお風呂が大好きだ。冬はもちろん、真夏でも必ず湯船につかる。私が冷え性であるせいでもあり、一日中身体が冷たくて、お風呂に入って初めて温まる、という日も少なくない。そういう機能的な面だけでなく、私のお風呂好きは今に始まったことではない。子供の頃から大好きだった。中学生になるまでは木の湯船だったのだが、それがまた風情があって気持ち良かったものだ。

湯船につかりながら、今日一日のことを振り返る。あの時こうすれば良かった、ああ言えば良かった、などと反省することも多い。けれども、なるべく、嬉しかったこと幸せだなと思ったことを、どんなに小さくても、反省することよりひとつでも多く考えることに決めている。

長くつかる時は、浴室の電気を消して少し窓を開けるのだが、季節によって、キンモクセイの花の香りが漂ってきたり、遠くにカエルの鳴き声が聞こえたりする。そう言った意味では、除夜の鐘を聞きながら入る大晦日の夜は最高である。私はこのところ毎年、湯船の中で年を越している。

最近ではトツカーナの建物の上に並んでいるあかりが見えて、なぜか、よしよし今日も無事に終わった、と思う毎日である。私にとって、一日のしめくりにお風呂に入る、それは何物にも代え難い大切な時間である。

《M. K》